船舶遠隔健康管理システム

洋上にいる乗組員の健康状態をオフィスでも常に把握し管理が可能。

船舶遠隔健康管理システムは、乗組員の健康状態を常に陸上のオフィス側で把握し管理することで高品質な運航をサポートするとともに、急病による緊急寄港を減らしトータルコストの低減を図ることができます。日常の生活状況も問診チェックにより把握でき、乗組員が船上生活習慣を見直し、健康への関心を高めるきっかけをサポートします。

特長

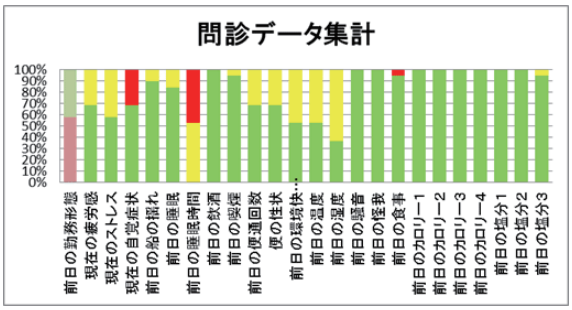
■バイタルデータの収集およびグラフ化

・血圧、脈拍、体重、体温、歩数（運動量）を収集しグラフ化して表示（1週間、１か月間、3か月間および全データ）

・測定データは、Bluetoothにより自動で健康管理制御PCへ伝送

・問診による生活状況のデータ集数と分析

測定データ表示画



問診データ集計

■レポート作成

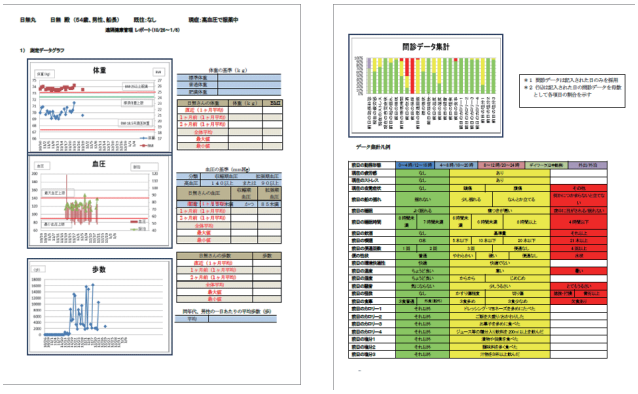
・個人レポートの自動作成

・直近3日間のデータを自動作成しプリントアウト（急病時対応）

■スマートフォンに個人データ表示

・システムに登録することで家族のスマートフォンにデータを転送

・簡単なメッセージを家族のスマートフォンとでやり取りが可能

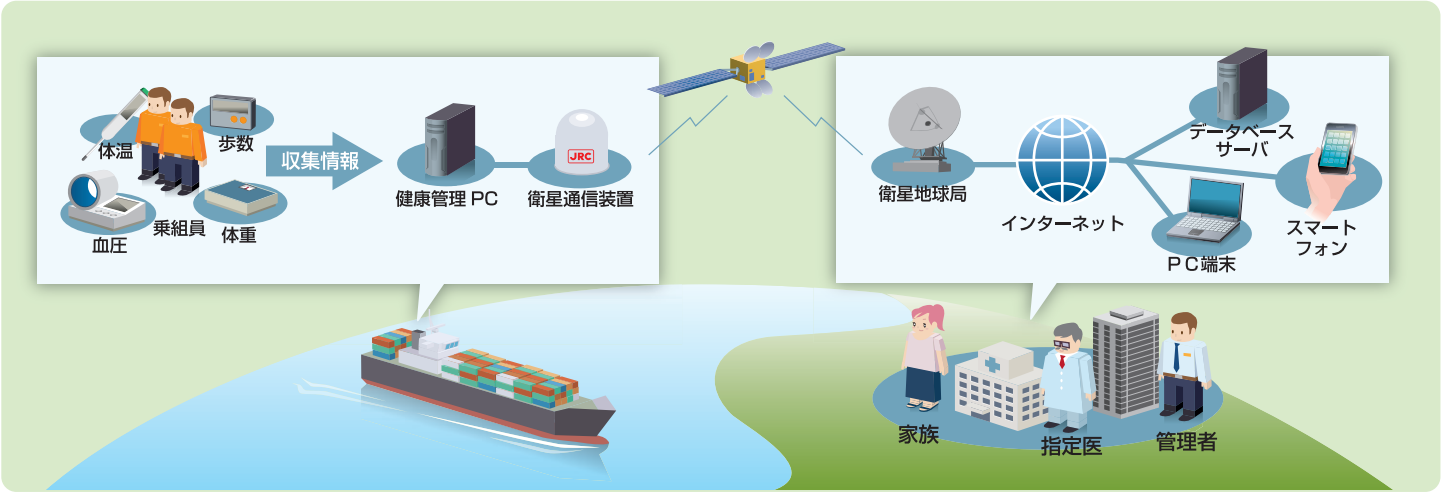


個人レポート

■多彩な通信方式

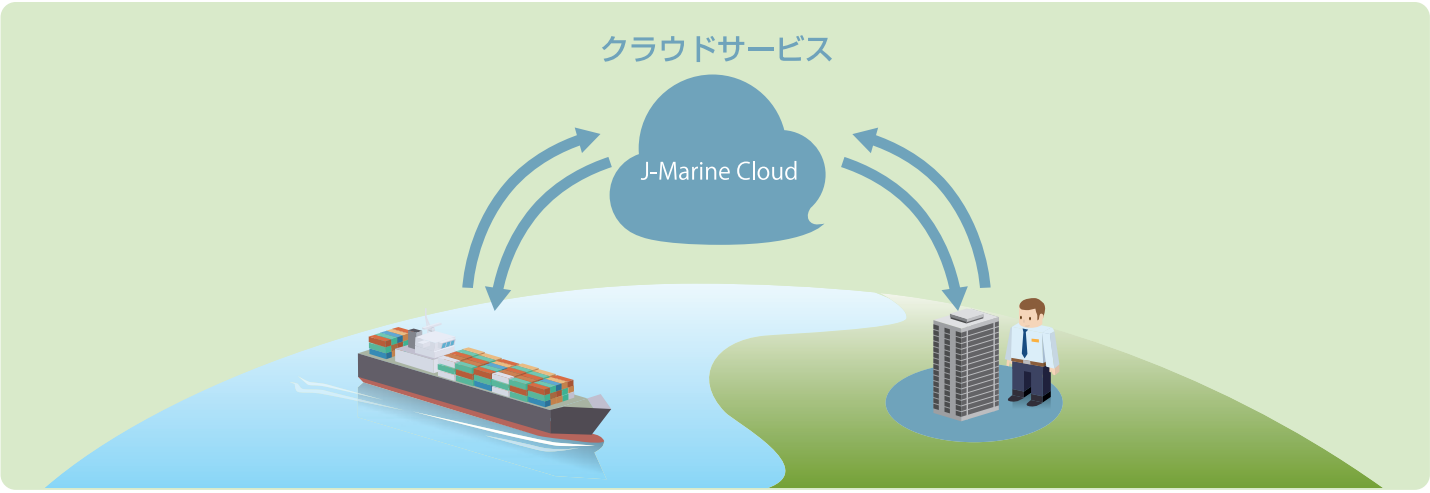
・インターネット回線を利用しているため、衛星通信にも陸上の携帯電話データ通信にも対応

システム構成



システムの拡張性

「J-MarineCloud」サービスと連携した情報共有など、柔軟なシステム構成が可能。
測定データを記録するサーバは、オンプレミスサーバ（自前サーバ）だけでなく、クラウドサービスを利用することで、初期投資が減り、保守メンテナンスを軽減



主な仕様

対象	項目	仕様
遠隔医療サーバ要件	対応 OS	Microsoft Windows Server 2019
	CPU	Intel Xeon 2GHz（4core）以上
	メモリ	16 GB 以上
	HDD	アプリケーション領域空き容量 10 GB 以上
	その他	LAN インターフェース ×1 以上、USB2.0×1 以上
計測機器要件	対応規格	Continua Health Alliance
	Bluetooth 規格	Ver2.1＋EDR Class1 以上

⚠ 注意　正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

※外観・仕様などは、予告なく変更することがあります。

JRC 日本無線株式會社
JRCウェブサイト
https://www.jrc.co.jp/
辰巳事業所　〒135-0053　東京都江東区辰巳 1-7-32
マリンシステム営業部　03-5534-1115（ダイヤルイン）

©2016.2